

# 多賀工業会千葉県支部会報

第 13 号

サ！ シネマの映画をみて、できたての **ビール** をのもう。

## 多賀工業会千葉県支部 第22回総会開催の御案内

- 総会日時** 平成7年7月29日(土曜日) 13:00 - 18:30
- 総会会場** フローラ西船 [JR西船下車3分 ☎0474-35-2211]
- 会費** 8,000円 [平成2年以降の卒業者は5,000円]
- 総会次第**
- ① **受付** 12:30 より 13:10 (K&D 13:15 開)
  - ② サッポロビール千葉工場場見学 13:45 - 15:30
  - ③ フローラ西船 ←・→ サッポロビール千葉工場  
(往復共フローラ西船提供の専用バス利用)
  - ④ サッポロビール千葉工場 [☎0474-37-3591] 見学スケジュール
    - 1 ASTRO・VISIONアストロビジョンによる販場感溢れる映像 14:00
    - 2 製造工程 工場内をマリン・レデーの案内で一週
    - 3 ラウンジで試飲 [ホヤホヤのビール] 15:00頃
  - ⑤ **総会・記念撮影** 16:15 - 16:45
  - ⑥ **懇談会** 16:45 - 18:30

- 備考**
- 1 フローラ西船はJR総武線・武蔵野線・京葉線 西船橋南口徒歩3分
  - 2 出欠は同封の葉書で遅くとも7月25日までに。それ以後は電話でも。  
☎ 組 0474-85-0078 ☎ 新 0474-83-0605 ☎ 課 0473-24-1067

## 不老長寿

支部長 山田泰雄 19機械

高齢者社会は、間もなくやってくることは間違いない事実であるが、老いに対しては、不健康、頑固、汚いという悪いイメージが多い。不老と長寿の二つに分けたら貴方はどちらを選びますか。老化と言うことは成熟（精神的・肉体的）以降の衰退であるが反面生涯的発達でもある。社会的な経験を老化と自覚して素直に受け入れ対処適応させることが大切である。二つのワードの組合せで、

(1) できる。 (2) できない。 (肉体的能力)

(イ) やる。 (ロ) やらない。 (精神的能力)

(1)と(イ)の組合せは発達 : (1)と(ロ)の組合せは廃用的衰退

(2)と(イ)の組合せは年寄の冷水 : (2)と(ロ)の組合せは機能的衰退

とみることができよう。つまり生甲斐と自己実現のために自立・自律したいものである。本に出ている川柳を拝借させて戴く。

(老化という病名はない)  
分らない事は老化と医者はい  
クラス会 無料の医療相談日  
(現在の出生率は一・五人)  
平成の子供は一姫・半太郎  
(三時間待ち三分診療では)  
待合室 患者同志が診察し  
(薬は両刃の剣)  
百薬を飲み過ぎ万病で入院中  
ドクターは長者・患者は長寿なり  
死ぬ人がいなくなりそうな健康誌  
無理矢理に生かされている薬漬け  
(人生八十年の時代)  
古希という語が死語になる長寿国  
(日本人の薬好きは世界一)  
福祉より薬が生んだ 長寿国

「人間今が一番若いんだよ、明日より今日の方が若いんだから、いつだって  
その人にとって今が一番若いんだよ」

平成6年度・決算報告および事業報告（H6・3・1-H7・2・28）

1 平成6年度・決算報告

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	82,760		総会費	284,533	
本部助成金	150,000		交流費	65,000	
総会費	184,000	8,000×28	通信連絡費	289,423	
年会費	464,000	2,000×232	会議費	67,850	
広告費	60,000	5,000×12	会報制作費	220,447	
雑収入	57,932		雑費・予備費	27,582	
			小計	954,835	
			剰余金	43,857	
合計	998,692		合計	998,692	

別途積立金 400,000円【定額郵便貯金】

平成7年2月28日 監査の結果誤りないと認めます。

監事 森 勇一 監事 富田 宣吉

2 平成6年度・事業報告

① 支部幹事会開催

日時 平成6年5月20日（金）午後6時～午後8時 場所 フローラ西船

主要審議事項 平成5年度事業報告及び決算。平成6年度事業計画及び予算案。

- ② 第21回支部総会 開催日時 平成6年7月24日(日) 場所 フローラ西船  
講演者 地引一夫氏 17金属 講演内容 相続税・贈与税の正しい知識。
- ③ 第5回 親睦ゴルフ競技会 平成6年10月25日 場所 船橋カントリー倶楽部
- ④ 会報関連 会報 第11号・第12号 編集・発行・発送。
- ⑤ 第4回 工場見学並びに忘年会 平成6年12月2日(金)  
県立現代産業科学館(市川市)・サッポロビール千葉工場見学後フローラ西船にて。
- 3 本部関連  
平成6年10月8日 支部長会議 多賀工業会館にて 山田支部長出席
- 4 他支部総会 栃木・埼玉・静岡・東京・水戸勝田・山田支部長及び三幣幹事長出席。

平成7年度事業計画ならびに予算案 (H7・3・1-H8・2・28)

1 平成7年度 予算(案)

収 入 の 部			支 出 の 部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	43,857		総会費	330,000	
本部助成金	150,000		交流費	70,000	
総会費	240,000	8,000 x30	通信連絡費	250,000	
年会費	480,000	2,000x240	会議費	70,000	
広告費	50,000	5,000x10	会報制作費	250,000	
雑収入	39,000		雑費・予備費	32,857	
合 計	1,002,857		合 計	1,002,857	

別途積立金 400,000円 【定額郵便貯金】 支部長 山田 泰雄

- ① 幹事会開催
- ② 千葉県支部会報 13号・編集・発行・発送（7月中旬）、14号（未定）
- ③ 第22回 総会（表紙に詳細案内）
- ④ 第5回 工場見学並びに忘年会 平成7年11月または12月
- ⑤ 第6回 親睦ゴルフ競技会 平成7年10月頃
- ⑥ 他支部総会ならびに本部理事会出席

平成6年度・年会費納入者氏名（略敬称）

17 寺山 巖    19 佐々木 勇    20 小山英一    谷 勝雄  
22 面高正敏    23 杉田有一郎    川田浩宗    25 小川 孝    小林喬夫  
31 中川 洋    32 高橋利尚    34 酒井森彦    37 小林 透  
38 綿引貞雄    39 近藤曠史    40 鈴木 紘    41 渡辺 穰  
44 三友明夫    宮田敏夫    46 松本 茂    50 荒井克幸  
56 平野茂木    59 狩野 宏    鈴木 馨    60 松本知良  
H1 石川善文    H2 北川明廣    H3 森川 治    H4 柏木 保  
H5 鈴木正和    H6 高宮智昭    （計 31名 累計 232名）

御協力ありがとうございました。 幹事一同

平成7年度・新人会員氏名（略敬称）

機械工学科 赤坂伸洋（大学院） 進藤誠司（大学院） 川崎康彦（カシオ計算機）  
 正木 総（小森コレクション） 村松 渉（ダイダン）

- 金属工学科 小川武巳（日本クラフツ） 化学工学科 田辺英勝（大学院）  
情報工学科 庄野誠二（水戸信用金庫） 山田康晴（ハチウオ） 山田由紀（NTT機器）  
数理工学科 上杉尚史（大学院） 菅 幹雄（大学院） 高田康利（大学院）  
中島直哉（大学院） 五嶋 玲（船橋市職員） 林 宏光（三菱電機）  
中矢和慶（大学院） 三澤 透（協栄産業） 加瀬勝弘（三菱電機）  
都市システム工学科 木内利夫（景観工学研究所） 鈴木浩史（八千代エレクトロニクス）  
田杭秀規（大学院） 渡辺信吉（鉄建建設）  
システム工学科A 出山浩行（大学院） 羽鳥弘和（NEC） 増子 淳（大学院）  
松崎知道（大学院） 斎藤幸英（大学院） 横山靖樹（長野工業高専）  
システム工学科B 宮内宏和

## シンプル

高萩隆司 38電気

ここ、市原の界隈には多くの竹林が見られますが、初夏の頃の若竹の姿は見事です。  
竹は古来より身近なものとして愛用されてきましたが、最近あまり顧みられないのは残念です。その姿・形は単純ですが力学的にみると合理的な構造になっており機能を凝縮した美しささえ感じられます。重電機の構造設計をやっておりますと、美学とは縁の遠い機械にも美しいと思えることがあります。設計の出来如何では美しくもなるのです。機械は要求機能が多くなるにつれて、構成要素も増え構造も複雑になるのが常ですが、これを如何に集約し凝縮して単純化するのが鍵です。美しくなるばかりでなく品質やコストなどの面でも優れたものになるのです。

シンプル・イズ・ビューテフル！ 若竹のシンプルさを求めて！

次にエジプト古代文字について触れてみます。

B・C・5000年～B・C・3100年を『先の王朝時代』といい、文字が無かった時代です。この末期各地に群雄が割拠しその中から「ナルメル」又の名を「メネス」という王が全国統一を果たし『初期王国の第一王朝』の初代の王となりました。この時代に文字が誕生しました。ご存知のヒエログリフ（神聖文字）でピラミッド・マスタバ墳・神殿の壁面やオベリスクに刻まれている文字です。日本書体でいえば“楷書”に当たるかと存じます。次にバビルス【ペーバーの語源の言語】が出来るとおよび、B・C・2500年頃ハイラテック（神官文字）が出来ました。日本書体で申せば“行書”に当たるかと存じます。また、B・C・700年頃・デモテック（民衆文字）が出来ました。これは日本書体で申せば“草書”に当たるかと存じます。このように文字が出来て、古代エジプト文明は発達したのですが、B・C・332年・アレキサンダー大王に依って征服され、古代よりのエジプト王国は消滅しました。その後プトレマイオス王朝が出来、約300年間続きB・C・30年クレオパトラⅦ世の死でローマの支配時代へ入ります。文字の方は、A・C・4世紀頃まで使用され、その後死語となります。

A・C・1798年、ナポレオン・ボナールト軍が、ロゼッタの地でロゼッタ・ストーンを発掘、それをシャンポリオンが、A・C・1822年解読致しました。その際、アスワンのフィラエ島のイシス神殿のオベリスクの文字等が役立ちました。「クレオバラ」「プトレマイオス」等王の名前が先ず解読されました。それ以来エジプトの古代史の研究が急速に進みました。このロゼッタ・ストーンは、プトレマイオスⅤ世の篤信と徳行を讃えた頌徳文なのです。

B・C・196年にエジプト全土の神殿に王の形像とならんで建てられたものです。

それはヒエログリフで14行・デモテックで32行・ギリシャ文字で54行刻み込まれています。このロゼッタ・ストーンは、現在大英帝国博物館エジプト館に保管されています。

## 千 葉 歌 苑

塚越 としを

天安門の風

天安門の空に競ひし 風を売る

鳥交り 長城なべてけぶらへる

城壁や 鳥の糞黒く透きとうり

春の夢 見てゐる扶養飛天かな

首欠けし 佛の穴に春の塵

芽柳や 洛河に写る石佛

白馬寺の礎の昏さや 遠辛夷

春霖の煉瓦に住みて子を産まず

青龍刀の踏み足確かと 麗月

太極拳 春曉の隙なかりけり

唐三彩 ヘルシヤ童子の風眩し

兵備の足音こつと 柘榴の芽

將軍備の視線の先に蝶生まる

料峭や 息止めて見る 首の穴

西安の遅き落日 卵食ふ

二頭馬車 駆け抜けて来る春大路

大き国に大き空あり 囁れる



高山和夫

二十二  
機械

駱駝の背に飛び乗る春の旅にかな

永席料理 日のおはあはと暖かし

紹興酒の瓶横抱きに 遅日かな

春宵や じゅじゅと火走る 肉の串

北京グッグ春のひかりの削がれけり

故宮いま深き眠り芽吹き季

翡翠壳紫禁城頭 風光る

離陸して斜度なす故宮 ひこばゆる

たたかいに生きて還りしわがいのち

さまざまなりき はや半世紀

リストラを叫びつ新年 明け初めぬ

海洋法 元年 如何なりゆく

地震 火事 夢想もせざりし 阪神地区

一月十七日 未明襲はる

高速の道路も落ちし 阪神大震災

人智を超ゆる ものの力ぞ

被災の跡 生なましき かたはらに

桜満開 待ちあし春か

私は宵闇の雑踏の街中で何物かにつまづき転んだ。幸に怪我はなかったが、よろめいて路上駐車のバイクに当たったらしく、プラスチック・カバーを破損した。約五千円程度の弁償で済んだ。

これは、最近東南アジアの出来事である。ただ、これだけでは、変哲もない話である。ところが、不馴れな国での意思疎通の不便な環境で起こした出来事だったので、後々、私は思い当たることを色々疑ってしまい―作為で足を引っかけられたのでは―自分では、バイクに接触した覚えがない―バイクの持ち主と、英語を話せる女性が偶然直ぐ現場に現れた。―など、あれもこれも腑に落ちないことが頭をめぐり、あたかも相手の手口に引っ掛かったような錯覚に落ち込んだのである。

しかし、これらの疑いは他人をみれば泥棒の先人観から生じた何の証拠もない想像である。疑心が起こす誤解が個人ひいてはその国の印象まで一時にしろ悪く思ったことを反省している。今は楽しい思い出だけが残り、機会があれば、再びその地を訪れたい気持ちになった。

帰国の翌日のニュースで「松本サリン事件の第一通報者で当局から事情聴取されたり、マスコミからは容疑者扱いされたK氏が、犯行と無関係であることが公に明らかにされ、当局が遺憾の意を表した」と、伝えられた。私は事件発生の当初は漠然とK氏を疑っていた。恐らく多数の人がそうだったろうと思う。疑心が惹き起こす誤解で、如何にK氏を傷つけ苦渋を強いたかと思うと居たたまらなくなり、このニュースを耳にしたのが契機で、冒頭の旅で起きた「我が身の反省」を披露したものである。（平成7年6月16日記）

このあいだね、孫と市川の動物園に行ったとき……あそこでは馬やロバがいて、時間を区切って子供を乗せてくれるんですね。

丁度行った時はその合間にして、馬達は寝ていたり、ロバは立ったまゝ目をつぶって何を考えているのかしら。長いホースを一杯伸ばして腹太鼓。

「その中で、一頭の馬が急に起き上がったと思ったら、オッポを一寸挙げて、ポト・ポト・ポトン。

草食動物はウサギ・鹿・みんな同じ。大きさは体格に律ずか？

いやあ、なつかしかったですね。

馬の糞なぞにお目にかかったのは何時の昔か？

今でも牧場や馬場に行けば、でっくわせられるでしょうけど……。私としては、久しぶり……。そうねえ。子供の頃は東京のどまんなかでも荷馬が運搬の主役。

坂をあがる時など馬方が轡をとって、ジグザグに道幅一杯つかってあがったなあ。

馬のやつは、血走った白目。黒目は道を確かめ、蹄をたてて口から泡をふいて……

坂をあがるきると、そこは平坦な道。そこでオ馬ちゃん。

「気張りが緩んでねオッポをあげて、ポト・ポト・ポトン……」。

その頃、寄席で聞いたのかな。

「あった。あった。……なにがあった。出来たて饅頭・ホカ・ホカ饅頭……」

「ナーニ？……オウマのウンチ」

『為替』に泣かされました、泣きました。 三幣 正人 24機械  
( 企業団体よ～サ～ヨ～ウ～ナ～ラ )

敗戦でスッテンテンになった日本が、ドン底から這い上がってドッコイ・生きている！不死鳥のように蘇る姿をあかしするかのよう、グローバルなお祭りが大阪の千里で開催された。所謂『大阪万博』でポテンシャルが爆発したように日本中が活気に沸いた。

昭和四十五年・敗戦後丁度二十五年目の夏ことだった。話ごとぶが、翌昭和四十六年秋（北イタリア・フローレンスで開催される『第十一回・国際皮革見本市』に出展の最終的な決断を私共の会社が下したのは、この『万博』に出展した各国のパビリオンが活況だったのを目の当たりにみて、国際的な視野が必要だと判断したからだった。

あたりまえだが“ファッション”は食うや食わずじゃ見向きもされない。だが『万博』の頃から女性は“おしゃれ”に心を奪われるようになった。それも日本人好みの粋だ・渋さちゃ飽き足らない。最近、円高で年間一千三百万人が海外にゆく。この頃は僅か十万人強の渡航者だけだが、視点は由緒あるヨーロッパのアパレル・宝石・アクセサリー・香水等の化粧品・ハンドバッグなどに向いていた。

肉を食べた残り物の利用は、肉食のヨーロッパ人は伝統的に上手だ。なかでも『皮革』の取り扱い『なめし・染色・縫製・デザイン等』歴史が長く、日本より見識分である。いわば本場に出展するのはムチャクチャだ・暴挙だ！と反対されたが社業向上のイベントだ・先進市場調査の先行投資だと主張して遮二無二押しとうしてしまった。さあ大変だ。諸々の準備のため『万博』から、丸々一年・昼夜をわかつた奮闘・頑張った。

出品商品の狙いは“ファンタジー・イン・オリент”をキーワードとして統一した。古くから培われた日本独特の手法で、きめ細かく加工した原材料をふんだんに使って欧州の女性の体形をヤマカンだが考慮しながら“真似はされても真似するな”の意気込みで、

取り組んだ。集まった見本をタメツ・スガメツチェックしながら販売価格を設定・慎重に梱包・イタリアのローマ空港に送りこんだ。まだクーラー設備もない小部屋で全員ステテコ一枚で大汗をかいだ。とても暑い日が続いた夏だった。

作業を終えて、ホッと一息ついて間もなくだった。昭和四十六年八月二十一日・経済界に衝撃が走った。固定為替相場・1\$=三百六十円が変動為替相場に移行した『ニクソン・ショック』だった。これから世界を睨んで、貿易しようてんだから『為替』にゃ、敏感でなけりゃならないのに、ノー・テンキだっただから、極楽トンボといわれても仕方ない。

世界三十数ヶ国が参加して“世界皮革見本市”が開かれ、その会場前には参加企業の国旗が掲揚された。吹けば飛ぶようなちっぽけな会社だが“日の丸”を揚げさせチョッピリ、いい気持ちだった。注文は十三ヶ国からあった。来年の参加要請も受け意気洋洋と帰国した。御機嫌で注文品も発送した。ところが1\$=360円の15%減の入金しかない。

収支は完全に狂って大赤字となった。南売はマア・マアだったのに！。売れば損。。。本当に『為替』に泣かされました。泣きました。『為替』の怖さも知りました。

それから2年後オイル・ショックで世界の石油消費国は大騒ぎになった。日本では為替も絡み壊滅的打撃で経済は衰退・大会社は直ぐにも倒産・巷に失業者が溢れると大騒ぎしながら、国民はトイレット・ペイパーを買い漁った。

確か、このときフランスの大統領が有力な国の首相を一同に集めて国際経済会議を提唱して打開を計った。これがサミットの起こりだと記憶している。

更に20年経って1\$=80円の昨今またまた国内外が騒々しい。だが今回は日本と米国の関係だ。莫大な経常黒字を日本が一人占めしてるからだ。と、世界は案外冷たい。経済は原則自由・規制は廃止からと言われて久しいのに、緩和すら遅々として進まない。

「嘘つきは泥棒のハジマリ」だ。「嘘も方便」の公約の政治で信頼も尊敬も得られまい。

おまけに為替の市場だけでも、先物・オプション・スワップ・等々のデリバティブ商品が氾濫して、一握りの専門家しか解らないから、一層混乱している。ただ、これらの商品は理工科系の人達が複雑な数式をコンピューターを駆使した所産だという。関心は高い。

さて、最後に副題についてシッカリのべたい。

それは大概の業界にある『業界団体』のことだ。昭和16年・戦争遂行中政策を速やかに下知下達し行政指導を都合よくするために業界に「統制会」を結成させた。その流れを汲む業界団体のことで、現在2万を超えているという。

親睦を深め、情報を交換する役割は確かにある。その反面、非加盟業者の営業活動を妨げたり、新規参入を妨害したり、許認可の申請を妨害したり、内容の調整したりしている。

更に、談合の温床となったり、政治献金を仕切ったり、選挙の投票を纏めたり、監督官庁OBの天下りの受け皿になっている。その論功行賞で御褒美に“叙勲”を下賜される。

メタルは国民の税金だ。いい加減にヤメテといたいのが、これは二の次としても、政・官・財が大政翼護会よろしくグルになり、腐れ縁を継承するのは止めるべきだ。

『円高』になれば、団体は名分をたて自己企業防衛のために、おねだりしたり泣き喚いて脅しをかける。マイナス面が目立ち過ぎる。

官民一体となって経済発展を遂げたのだから十分役目は果たした筈だ。しかも産業界は、多角化が進んで、業界そのものの範囲が判然としないし、業界利益のみの団体をとり除くべきである。さもないと、経済システムの改革は難しいばかりでなく『悪しき衰退』に陥ると嘆いている一人だ。

20年前、為替に苦しみ泣いた小さな会社は満々と企業責任で処理して未だ健在である。

全国仲人連合会 船橋センター 支部長 原田 正夫 16精密  
幸をつかもう! ☎・FAX 0474-32-1615 船橋海神5-21-12

国土開発工業(株) 羽鳥忠男 17原動  
☎・0474-22-7036 〒273 船橋市宮本1-3-6

地曳税務会計事務所 税理士 地曳 一夫 17金属  
☎・0473-61-3310 〒271 松戸市二十世紀が丘萩町50

世界に輝くプレス(株) 仙電工業 技術顧問 山田 泰雄 19機械  
☎・0474-85-0078 〒276 八千代市八千代台西3-2-23

岡安産業株式会社 岡安 孝捷 26金属  
☎・0473-73-5894 〒272 市川市宮久保2-17-6

祈りによる世界平和を 嶋田製作所 嶋田 清 20金属  
☎・0473-25-2535 〒272 市川市平田1-17-8

大川音楽事務所 大川栄一 23機械  
☎・043-261-2771 〒260 千葉市寒川町3-198

大久保税務会計事務所 税理士 大久保勝幹  
☎・0473-36-1662 〒272 市川市北方2-8-21

インテリア・イチキ 一木 忠 23金属  
☎・0473-43-0827 〒270 松戸市幸田32-1

株式会社新日軽 顧問 税所 裕 28金属  
☎・0474-83-0605 〒276 八千代市八千代台南2-15-2

株式会社高屋 顧問 三幣正人 24機械  
☎・0473-24-1067 〒272 市川市菅野3-5-11

### 編集後記

- 1 多賀工業会・平成7年度通常理事会報告〔5月13日の議事録より抜粋〕
  - ① 役員交替：大森理事長一身上の都合で辞任・副理事長鈴木鐸士氏が理事長に就任。  
任期は残余の1年間。舛井正義氏副理事長に就任。
  - ② 平成7年度収支予算  
『支部援助の通信補助と支部会旅費については節減の方向で今後検討する』を付帯して本部原案を了承した。
  - ③ 会費値上げ（入会金・会費は在校生。賛助金は卒業生対象）  
入会金2千円→5千円・1万円→2万円・賛助金1万円→2万円に。本部原案了承
  - ④ 支部長会議または常任理事会を設置して理事会運営に有効に活用する。次期總會提出
  
- 2 本部の動きをみつめながら、千葉支部も考えよう。
  - ① いきいきとした千葉支部活動のために、できるだけ多くの人で話し合おう。
  - ② いきいきとした千葉支部活動のために、システム・ノウハウを見直そう。
  - ③ いきいきとした千葉支部活動のために、ムリナクあつめムダナク使おう。

以上